

県立高等学校、県立特別支援学校における1人1台端末の導入状況について

県立高等学校等のBYOD (Bring Your Own Device) による生徒1人1台端末の導入状況について報告する。

1. 令和7年度1人1台端末の選択状況

(人)

		生徒数	区分			
			購入	奨学資金	貸出用	個人所有
高等学校	全日制	9,105	8,111(89.1%)	46(0.5%)	247(2.7%)	665(7.3%)
	定時制	80	52(65.0%)	3(3.8%)	20(25.0%)	5(6.3%)
	小 計	9,185	8,163(88.9%)	49(0.5%)	267(2.9%)	670(7.3%)
特別支援学校		357	318(89.1%)	0(0.0%)	16(4.5%)	18(5.0%)
令和7合計(※1)		9,542	8,481(88.9%)	49(0.5%)	283(3.0%)	688(7.2%)
令和6年度		9,771	9,105(93.2%)	40(0.4%)	274(2.8%)	325(3.3%)
令和5年度		9,775	9,009(92.2%)	76(0.8%)	362(3.7%)	319(3.3%)
令和4年度		9,937	9,333(93.9%)	62(0.6%)	324(3.3%)	213(2.2%)

※1 令和7年度は新規入学者の意向調査票に基づく集計

※2 守山養護学校、大津清陵高等学校は除く

区分について

購入 : 各学校推奨機種を購入

奨学資金 : 滋賀県奨学資金の貸与を受けて購入

貸出用 : 貸出用タブレット端末を利用

個人所有 : 個人所有の端末を使用

2. 端末の運用開始(予定)時期

(校)

年度	高等学校(全日制)				高等学校(定時制)				特別支援学校			
	R4	R5	R6	R7	R4	R5	R6	R7	R4	R5	R6	R7
4月	2	9	12	14						1	2	1
5月	15	22	25	24		2	1	2		6	8	11
6月	8	9	3	4	1					3	2	1
7月	7	4	4	2	1	2	1	2	1		1	2
2学期～	12				2		2		14	5	2	

※ 守山養護学校、大津清陵高等学校は除く

3. 学習系ネットワークの状況

文部科学省より学校規模ごとの通信量の1校当たりの帯域の目安が示され、本県県立学校においては、全ての学校で目安を満たしている状況である。

また、同省は、ネットワークの課題把握のため、ネットワーク通信状況調査が必要としており、本県では、この国の補正予算を活用し、令和5年度に2校、令和6年度に3校において、学習系ネットワークの通信状況調査を実施した。

調査の結果、特に問題は発見されなかったが、調査を行った事業者からの環境改善のアドバイスを受け、全ての県立学校において、令和5年度は無線アクセスポイントを制御するソフトウェアのバージョンアップを実施し、令和6年度は運用保守事業者と協議し、無線アクセスポイントの設定調整を実施した。

今年度も国の予算を活用して、1校でネットワーク通信状況調査を実施し、調査結果をもとに分析を行い、環境改善を図る予定である。